

## 財 産 目 録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金						0
現金						
普通預金	鹿児島銀行谷山支店他	-	運転資金として	-	-	255,477,659
定期預金	鹿児島銀行谷山支店	-	運転資金として	-	-	10,372,449
			小計			265,850,108
事業未収金		-	2月3月分介護報酬等	-	-	104,934,476
未収補助金		-	ケア入事務費補助金等	-	-	2,338,383
立替金		-	入所者立替金	-	-	269,869
前払費用		-	土地建物賃借料、火災保険料等	-	-	2,861,532
	流動資産合計			0	0	376,254,368
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
土地	(にじの郷たにやま拠点) 鹿児島市中山町5028番地 80	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設及び第2種社会福祉事業、公益事業に使用している	-	-	295,984,160
	鹿児島市中山町5028番地 77	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	-	-	36,517,000
	鹿児島市中山町5028番地 81	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	-	-	26,679,000
	鹿児島市中山町5028番地 79	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	-	-	52,000,000
	鹿児島市中山町5028番地 272	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	-	-	25,604,000
	鹿児島市中山町字窪田2027 番地1及び2	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設及び第2種社会福祉事業等に使用している	-	-	24,600,000
	鹿児島市中山町5028番地 87	-	第2種社会福祉事業である、にじのさと保育園に使用している	-	-	36,077,500
	鹿児島市中山町5028番地 253	-	第2種社会福祉事業である、にじのさと保育園に使用している	-	-	2,365,000
	鹿児島市小松原1丁目15番 2・3・17	-	第1種社会福祉事業である、ケアにじの郷小松原及び公益事業である、地域密着型特定施設入所者生活介護事業に使用している	-	-	173,000,000
			小計			672,826,660
建物	(にじの郷たにやま拠点) 鹿児島市中山町5028番地 80	1999年度	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設及び第2種社会福祉事業、公益事業に使用している	827,489,359	443,091,908	384,397,451
	鹿児島市中山町5028番地 77・81	2005年度	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	151,593,750	54,937,608	96,656,142
	鹿児島市中山町5028番地 79・272	2010年度	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	167,732,250	42,324,667	125,407,583
	(にじのさと保育園拠点) 鹿児島市中山町5028番地 87	2006年度	第2種社会福祉事業である、にじのさと保育園に使用している	140,781,900	46,271,640	94,510,260
	鹿児島市中山町5028番地 87 (増築部分)	2009年度	第2種社会福祉事業である、にじのさと保育園に使用している	33,724,250	4,777,595	28,946,655
	(ケアにじの郷小松原拠点) 鹿児島市小松原1丁目15- 19	2011年度	第1種社会福祉事業である、ケアにじの郷小松原及び公益事業である、地域密着型特定施設入所者生活介護事業に使用している	288,183,000	56,668,320	231,514,680
			小計			961,432,771
	基本財産合計					1,634,259,431
<b>(2) その他の固定資産</b>						
土地	(にじの郷たにやま拠点) 鹿児島市中山町字窪田1977 番地1・2、1978番地、2004 番地2	-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設及び第2種社会福祉事業、公益事業に使用している	-	-	38,645,394
	鹿児島市中山町5028番地 78	-	2017年度に開設する第2種社会福祉事業である、小規模多機能ホムのための用地	-	-	35,000,000
			小計			73,645,394
建物	(にじの郷たにやま拠点) アルミパーテーション	2004年度	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設に使用している	546,000	545,999	1
	(にじのさと保育園拠点) 厨房空調機、パーテーション	2013年度	第2種社会福祉事業である、にじのさと保育園に使用している	1,519,655	392,384	1,127,271
	ガラス庇	2016年度	第2種社会福祉事業である、にじのさと保育園に使用している	129,600	17,550	112,050
			小計			1,239,322
構築物		-	第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設及び第2種社会福祉事業等に使用している	24,930,456	11,520,381	13,410,075

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
機械及び装置			第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設及び第2種社会福祉事業等に使用している	2,835,000	677,250	2,157,750
車輛運搬具	ダイハツ小型自動車4台、ダイハツ軽自動車2台、トヨタ普通自動車4台、スズキ軽自動車4台、日産小型自動車1台		利用者送迎、訪問、訪問入浴	27,868,257	22,449,097	5,419,160
器具及び備品			第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設ケアハウスにじの郷小松原及び第2種社会福祉事業、公益事業に使用し第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設等に使用している	92,767,357	58,612,787	34,154,570
有形リース資産	カラー複合機		第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設等に使用している	3,071,520	1,228,608	1,842,912
権利	電話権利		第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設等に使用している	170,310	0	170,310
ソフトウェア			第1種社会福祉事業である、にじの郷たにやま施設等に使用している	1,774,500	1,123,500	651,000
退職給付引当資産	県社会福祉施設職員退職共			-	-	12,634,250
長期預り金積立資産	ケアハウス入居保証金			-	-	4,350,000
保育所施設・設備整備積立資産	定期預金 鹿児島銀行谷山支店		将来における保育所の施設・設備整備の目的のために積み立てている定期預金	-	-	20,045,820
長期前払費用	火災保険料他			-	-	3,349,861
その他の固定資産	全日本民医連出資金			-	-	90,000
その他の固定資産合計						173,160,424
固定資産合計						1,807,419,855
資産合計						2,183,674,223
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金	3月分水道光熱費他			-	-	24,121,132
1年以内返済予定設備資金借	独立行政法人福祉医療機			-	-	57,838,000
1年以内返済予定リース債務	構、鹿児島銀行			-	-	614,304
預り金	カラー複合機			-	-	21,688
職員預り金	3月分源泉所得税			-	-	1,929,089
賞与引当金	3月分源泉所得税他			-	-	24,029,635
流動負債合計						108,553,848
<b>2 固定負債</b>						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機			-	-	332,961,000
リース債務	構、鹿児島銀行			-	-	1,228,608
退職給付引当金	三菱UFJリース株式会社			-	-	14,242,300
長期預り金	県社会福祉施設職員退職共			-	-	4,350,000
固定負債合計						352,781,908
負債合計						461,335,756
差引純資産						1,722,338,467

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄との差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」を記載する。
- ・減価償却資産（有形固定資産に限る）については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
- ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。